



国鉄労働組合 北陸地方本部
 (NTT)076-231-1506 (FAX)076-231-1114 (JR)065-2393
 (Mail)nru-hk@m2.spacelan.ne.jp
 発行人 藤野 能 章
 編集人 山田 輝 男

第80回 定期地方大会

加速する職場環境の変動。労働組合の本来の姿を！

労働者のための闘う運動方針を採択！！

大北西日本本部書記長あいさつ

国労北陸地方本部は8月19日、石川県平和と労働会館において、第80回定期地方大会を開催しました。西日本本部から大北書記長が参加し「定期全国大会・定期西日本本部大会を終えて各大会では、組織、労働条件、地方公共交通問題を中心に議論された。併せて戦争する国への暴走政治を辞めさせる議論も行われてきた。京都地区での雪害や車掌が切りつけられるなど安全問題においては、西日本本社に対して「臨時安全会議」等を開催させて議論を進めてきた。国に対して抜本的な対策を求めていかなければならない。また、若手の離職者が増え、技術継承もままならない状況



況であり、機械化や無人化ではサービ
 スや安全は低下する一方である。目に見える運動を行い、労働組合の役割と使命を見せつけていく。敦賀延伸が近づいているが、問題は多々あり労働者の不安は増す一方である。利用者にとつても運賃は高くなり利便性も悪くなる。組織拡大においては、西日本本部内ではこの一年間4名の仲間を迎えた。拡大をやり遂げようと思えば出たのも大きな前進である。ホームページのリニューアルなど、「国労」がみえるよう取り組んできた。国労の旗を守っていく。」とあいさつしました。

代議員の主な発言

・乗務員への「情報共有アプリ」による指令への報告業務の強要。一人乗務では対応出来ない。強要するなら元の乗組みに戻せ。
 ・ガソリンが高騰しており、現状の通

勤手当ではとても足りない。

・福井の「考える会」がアンケートを取り組んだ。近く県に対して申し入れを行う。

・工場が9月で閉所になり、乙丸・白山・敦賀と勤務個所が心配である。更に関西まで延伸されたら敦賀の施設はほとんどいらなくなる。

・仕業検査に余裕がなくなっている。

・敦賀の新幹線施設の自動改札機は16台と驚くが、エレベーターも14台設置される。

・年々猛暑が想定を超えている。通風作業衣の支給を、貨物・ロジの構内で作業している全員に。

・氷見・城端の三セク会社化は2030年という具体的な話も出てきた。

・グランドシニアに具体的な条件はあるのか。

